



2019・2020・2021年度

## 大分県設備投資計画調査

全産業、3年連続の増加

～自動車および半導体・デバイス関連は堅調～

全産業	11.0%
製造業	9.2%
非製造業	13.7%

### 2020年度計画の特徴点

製造業において、半導体・デバイス関連の増強投資に加え新製品対応投資の続伸等が牽引し、3年連続の増加となり、また非製造業においても、太陽光発電関連大型投資の寄与により増加となることから、全産業でも3年連続の増加となる。

2020年8月

株式会社日本政策投資銀行  
大分事務所

# 目 次

	頁
調査要領 .....	1
大分県 設備投資アンケート調査結果	
1. 大分県総括表(2020年6月調査結果) .....	2
2. 2019年度の設備投資実績 .....	3
3. 2020年度の設備投資計画 .....	6
4. (参考)2021年度の設備投資計画 .....	9
5. 大分県 本社所在地別設備投資動向 .....	10
6. 大分県 設備投資動向長期推移 .....	11

## 調査要領

1. 調査の目的 大分県における民間設備投資動向を把握（例年6月に実施）
2. 調査時点 2020年6月22日現在
3. 対象業種 全産業（但し、金融保険業などを除く）
4. 対象企業 上記業種に属する、原則資本金1億円以上の企業
5. 調査方法 個別企業に対するアンケート方式（調査票送付。必要に応じ電話聞き取り等により補足）により、2019年度設備投資実績および2020・2021年度設備投資計画について調査  
設備投資額は工事ベース

### 6. 当行調査の特色

(1) 主業基準分類 原則として主業基準分類（企業の主たる業種に基づき分類）で集計。なお、長期系列データについては2009年度実績まで事業基準分類（企業の事業部門に基づき分類）、2010年度実績以降は主業基準分類による。

(2) 属地主義 他地域からの進出企業、地元企業を問わず、大分県内における事業所の設備投資を集計把握。

### 7. 回答状況（本社所在地ベース）

	全国	九州	大分
調査対象社数	9,641社	811社	117社
回答社数	5,488社	499社	85社
回答率	56.9%	61.5%	72.6%

### 8. 大分県の設備投資集計対象（2019・2020年共通199社）

本調査における大分県の設備投資とは、回答社数5,488社のうち、大分県内に本社を置く企業（県内本社所在企業）と、大分県外に本社を置く企業（県外本社所在企業）が大分県において投資を行うと回答した投資額の合計である。

# 【大分県 設備投資アンケート調査結果】

## 1 . 大分県総括表

( 2 0 2 0 年 6 月 調 査 結 果 )

( 単 位 : 億 円 、 % )

	2019年度実績			2020年度計画		
	2018年度 実績	2019年度 実績	19 / 18 増減率	2019年度 実績	2020年度 計画	20 / 19 増減率
共通回答会社数 (*)	179社			199社		
全産業	676	708	4.7	757	840	11.0
(除電力)	( 580)	( 639)	( 10.1)	( 689)	( 708)	( 2.8)
製造業	382	417	9.0	457	498	9.2
非製造業	293	291	0.8	301	342	13.7
(除電力)	( 198)	( 222)	( 12.4)	( 232)	( 210)	( 9.6)
(電力)	( 95)	( 69)	( 28.0)	( 69)	( 132)	( 92.4)

(\*) 共通回答会社とは、比較対象となる両年度につき共通して回答があった会社であり、増減率は共通回答会社ベースで計算している。

## 【参考】全国・九州地域との比較

( 単 位 : % )

	全国	九州地域	大分県
対前年度増減率	20 / 19 増減率	20 / 19 増減率	20 / 19 増減率
全産業	2.4	1.8	11.0
(除電力)	( 0.8 )	( 1.0 )	( 2.8 )
製造業	6.4	13.1	9.2
非製造業	0.1	10.6	13.7
(除電力)	( 3.0 )	( 9.9 )	( 9.6 )
(電力)	( 26.1 )	( 21.1 )	( 92.4 )

全国は都道府県別設備投資未回答会社と沖縄県の計数を含む。

## 3 . 2 0 1 9 年度の設備投資実績

### ( 1 ) 概 況

- ・ 2 0 1 9 年度の大分県設備投資実績は、非製造業において、設備更新・改修等の一段落の影響から微減となるものの、製造業において、能力増強、新製品対応関連投資等により続伸となることから、全産業では2年連続の増加となる。
- ・ 製造業: + 9.0%、非製造業: 0.8% (除く電力: + 12.4%)。全産業: + 4.7%。

### ( 2 ) 業種別動向

#### [製造業]

- ・ 維持補修ほか石油精製設備関連投資の一段落により石油( 63.9%)、設備新設の一段落により窯業・土石(▲16.5%)などで減少したが、能力増強投資により非鉄金属( + 37.4%)、半導体・デバイス関連での設備新增設が図られた精密機械( + 26.5%)、電気機械( + 20.8%)に加え、新車種対応の生産設備増強や部品製造設備新增設により輸送用機械( + 15.9%)が増加したこと、さらに、施設新設により食品( + 100.1%)などが増加したことから、2年連続の増加となった。

#### [非製造業]

- ・ リニューアル等店舗関連投資により卸売・小売( + 50.7%)、鉱山開発関連設備更新投資によりその他の非製造業( + 79.6%)、福利施設新設や太陽光発電設備投資により建設( + 18.7%)などが増加したが、輸送関連投資の一段落により運輸( 40.4%)、設備更新・改修が一段落により電力・ガス( 3.0%)、不動産( 48.8%)が減少した影響で微減となった。

### (3) 大分県 2019年度 設備投資実績

(金額単位：億円)

	2018・2019年度対比					構成比	
	件数	2018年度実績	2019年度実績	19/18 増減率	増減 寄与率	2018年度 実績	2019年度 実績
全産業	179	675.8	707.8	4.7%	100.0%	100.0%	100.0%
製造業	60	382.4	416.7	9.0%	106.9%	56.6%	58.9%
食品		14.0	28.0	100.1%	43.7%	2.1%	4.0%
繊維		0.0	0.0	-%	-%	0.0%	0.0%
紙・パルプ		0.0	0.0	-%	-%	0.0%	0.0%
化学		5.0	12.2	144.8%	22.5%	0.7%	1.7%
石油		56.7	20.5	63.9%	112.9%	8.4%	2.9%
窯業・土石		56.3	47.0	16.5%	29.0%	8.3%	6.6%
鉄鋼		4.2	2.7	35.3%	4.6%	0.6%	0.4%
非鉄金属		50.6	69.5	37.4%	58.9%	7.5%	9.8%
一般機械		3.8	5.2	36.3%	4.3%	0.6%	0.7%
電気機械		50.3	60.8	20.8%	32.6%	7.4%	8.6%
精密機械		53.8	68.0	26.5%	44.4%	8.0%	9.6%
輸送用機械		76.0	88.1	15.9%	37.6%	11.2%	12.4%
*その他の製造業		11.7	14.7	25.8%	9.4%	1.7%	2.1%
非製造業	119	293.4	291.2	0.8%	6.9%	43.4%	41.1%
建設		17.5	20.7	18.7%	10.2%	2.6%	2.9%
卸売・小売		28.5	42.9	50.7%	45.0%	4.2%	6.1%
不動産		6.8	3.5	48.8%	10.3%	1.0%	0.5%
運輸		47.0	28.0	40.4%	59.2%	7.0%	4.0%
電力・ガス		115.1	111.7	3.0%	10.6%	17.0%	15.8%
通信・情報		36.5	36.9	1.1%	1.2%	5.4%	5.2%
リース		0.0	0.2	433.3%	0.4%	0.0%	0.0%
サービス		31.7	28.7	9.3%	9.2%	4.7%	4.1%
**その他の非製造業		10.3	18.6	79.6%	25.7%	1.5%	2.6%
全産業(除電力)	174	580.4	639.1	10.1%	183.1%	85.9%	90.3%
製造業	60	382.4	416.7	9.0%	106.9%	56.6%	58.9%
非製造業(除電力)	114	198.0	222.5	12.4%	76.2%	29.3%	31.4%

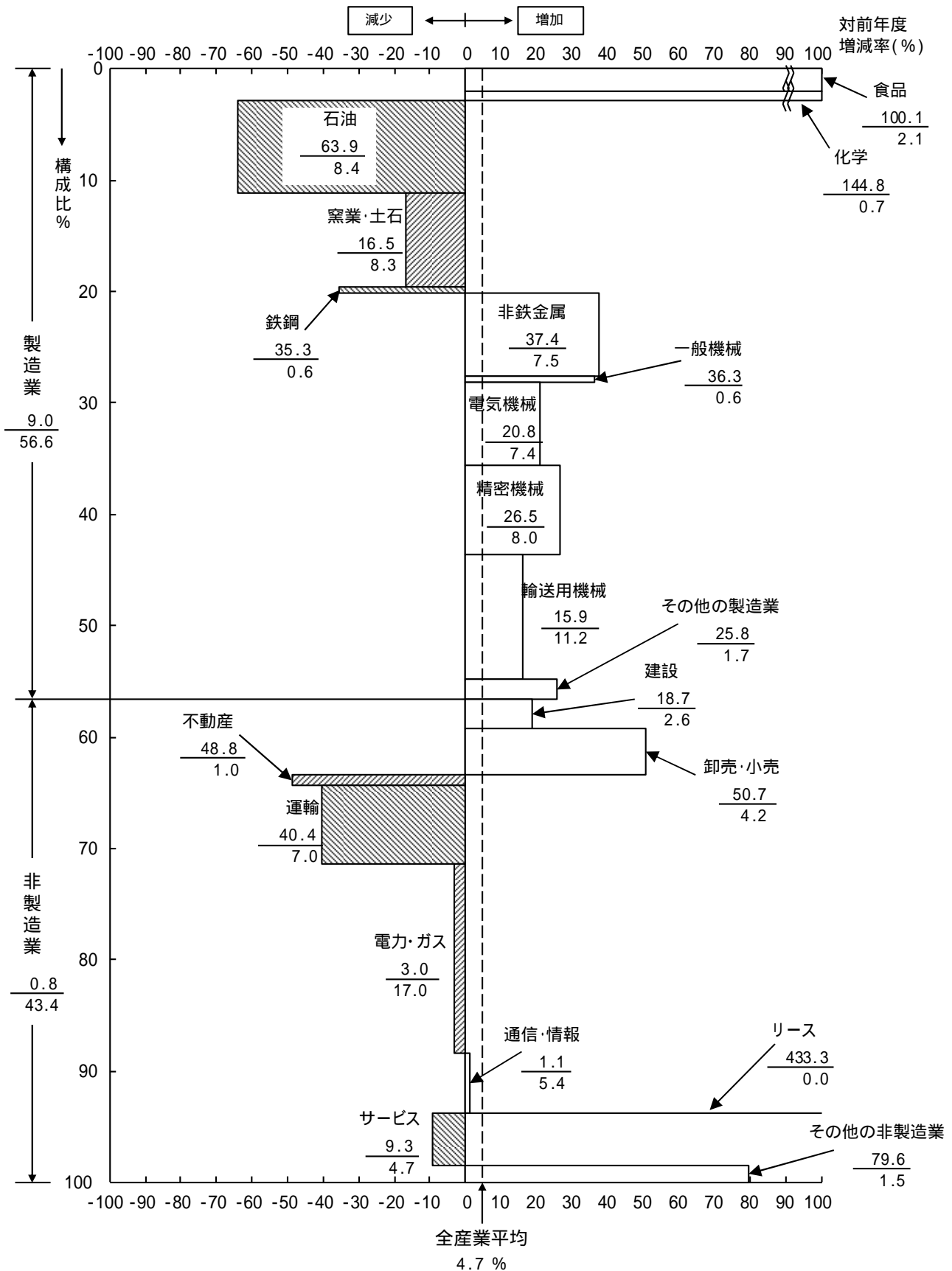
\*その他の製造業：出版印刷、ゴム、金属製品、その他製造業

\*\*その他の非製造業：農林水産業、鉱業、その他非製造業

# (4) 大分 2019年度 設備投資実績

[2019年度]

数字は  $\frac{2019年度対前年度増減率}{2018年度 構成比}$



## 3 . 2 0 2 0 年度の設備投資計画

### ( 1 ) 概 況

- ・ 2 0 2 0 年度の大分県設備投資計画は、製造業において、半導体・デバイス関連の増強投資に加え、新製品対応投資の続伸等が牽引し、3年連続の増加となり、また非製造業においても、太陽光発電関連大型投資の寄与により増加し、全産業でも3年連続の増加となる。
- ・ 製造業: + 9.2%、非製造業: + 13.7% (除く電力: 9.6%)。全産業: + 11.0%。

### ( 2 ) 業種別動向

#### [製造業]

- ・ 昨年度に工場新設・能力増強投資のあった非鉄金属(▲31.8%)、食品( 38.2%)、その他の製造業( 73.1%)、化学(▲59.8%)が減少に転じるものの、半導体・デバイス関連での設備新設・増強により精密機械( + 39.3%)、電気機械( + 2.7%)が続伸するほか、新車種対応により輸送用機械( + 9.6%)も続伸、加えて、石油( + 205.5%)、窯業・土石( + 25.1%)も設備維持補修で増加に転じることから、3年連続の増加となる。

#### [非製造業]

- ・ 店舗リニューアルや施設新設完了の反動減で卸売・小売( 53.9%)、建設( 55.5%)、不動産( 38.3%)が減少となるものの、太陽光発電にかかる大型投資の寄与による電力・ガス( + 36.6%)の増加に加え、施設建設・新船舶建造によるサービス( + 79.6%)、運輸( + 47.1%)の増加が寄与し、二桁増加となる。



### (3) 大分県 2020年度 設備投資計画

(金額単位：億円)

	2019・2020年度対比					構成比	
	件数	2019年度実績	2020年度計画	20/19 増減率	増減 寄与率	2019年度 実績	2020年度 計画
全産業	199	757.4	840.4	11.0%	100.0%	100.0%	100.0%
製造業	72	456.5	498.3	9.2%	50.4%	60.3%	59.3%
食品		29.2	18.1	38.2%	13.4%	3.9%	2.2%
繊維		0.0	0.0	-%	-%	0.0%	0.0%
紙・パルプ		0.0	0.0	-%	-%	0.0%	0.0%
化学		12.2	4.9	59.8%	8.8%	1.6%	0.6%
石油		20.5	62.6	205.5%	50.7%	2.7%	7.5%
窯業・土石		47.0	58.8	25.1%	14.2%	6.2%	7.0%
鉄鋼		2.7	2.2	16.7%	0.5%	0.4%	0.3%
非鉄金属		69.5	47.3	31.8%	26.6%	9.2%	5.6%
一般機械		6.5	5.9	10.1%	0.8%	0.9%	0.7%
電気機械		60.9	62.5	2.7%	2.0%	8.0%	7.4%
精密機械		68.0	94.7	39.3%	32.2%	9.0%	11.3%
輸送用機械		125.2	137.3	9.6%	14.5%	16.5%	16.3%
*その他の製造業		14.9	4.0	73.1%	13.1%	2.0%	0.5%
非製造業	127	300.9	342.0	13.7%	49.6%	39.7%	40.7%
建設		22.6	10.1	55.5%	15.1%	3.0%	1.2%
卸売・小売		37.4	17.3	53.9%	24.3%	4.9%	2.1%
不動産		15.8	9.7	38.3%	7.3%	2.1%	1.2%
運輸		28.6	42.1	47.1%	16.2%	3.8%	5.0%
電力・ガス		111.7	152.6	36.6%	49.2%	14.7%	18.2%
通信・情報		37.0	37.5	1.6%	0.7%	4.9%	4.5%
リース		1.1	0.0	100.0%	1.3%	0.1%	0.0%
サービス		28.1	50.5	79.6%	27.0%	3.7%	6.0%
**その他の非製造業		18.6	22.3	19.9%	4.4%	2.5%	2.6%
全産業(除電力)	194	688.7	708.2	2.8%	23.5%	90.9%	84.3%
製造業	72	456.5	498.3	9.2%	50.4%	60.3%	59.3%
非製造業(除電力)	122	232.1	209.8	9.6%	26.9%	30.6%	25.0%

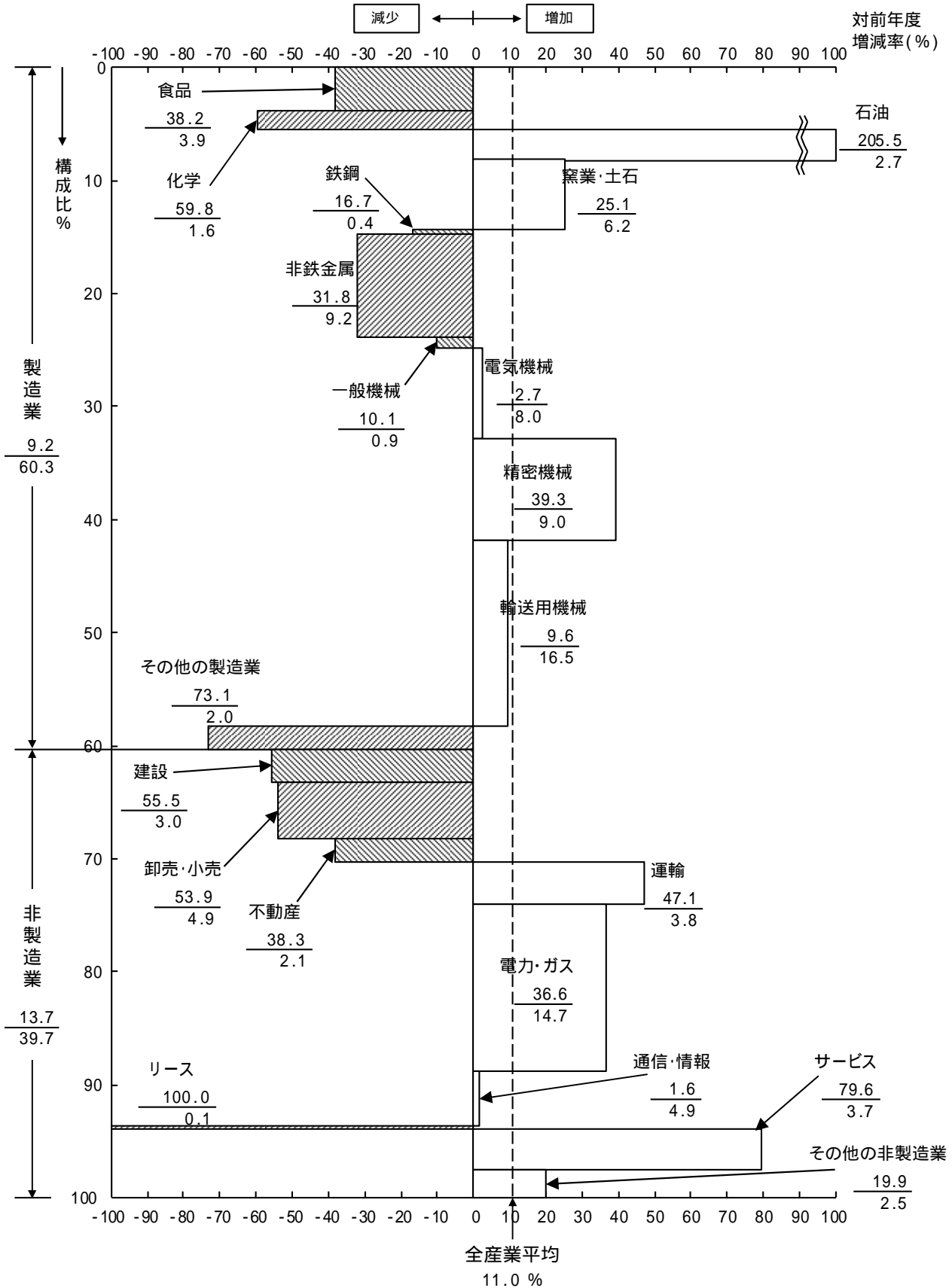
\*その他の製造業：出版印刷、ゴム、金属製品、その他製造業

\*\*その他の非製造業：農林水産業、鉱業、その他非製造業

# (4) 大分 2020年度 設備投資計画

[2020年度]

数字は  $\frac{\text{2020年度対前年度増減率}}{\text{2019年度 構成比}}$



## 4 . ( 参考 ) 2 0 2 1 年度の設備投資計画

- ・ 2 0 2 1 年度は、製造業、非製造業ともに多くの主要企業が計画未確定として回答を留保しているため、不確定要素が大きい。
- ・ 2 0 2 1 年度の設備投資計画について回答があったものを集計すると、対前年度比 21.1% ( 製造業 : 14.8%、非製造業 28.6% ) となっている。

( 注 ) 2 0 2 0 年度計画を回答した企業のうち、2 0 2 1 年度についても回答を寄せた企業は 1 2 8 社。

## 5 . 大分県 本社所在地別設備投資動向

〔 県外本社所在企業 114社 〕

〔 県内本社所在企業 85社 〕

( 単位：億円、% )				( 単位：億円、% )			
	2019年度 実績	2020年度 計画	19/20 増減率		2019年度 実績	2020年度 計画	19/20 増減率
全産業	320	416	29.9	全産業	437	425	▲2.9
製造業	249	227	8.8	製造業	208	272	30.7
非製造業	71	189	164.8	非製造業	229	153	▲33.3

### ( 1 ) 県外本社所在企業の設備投資動向

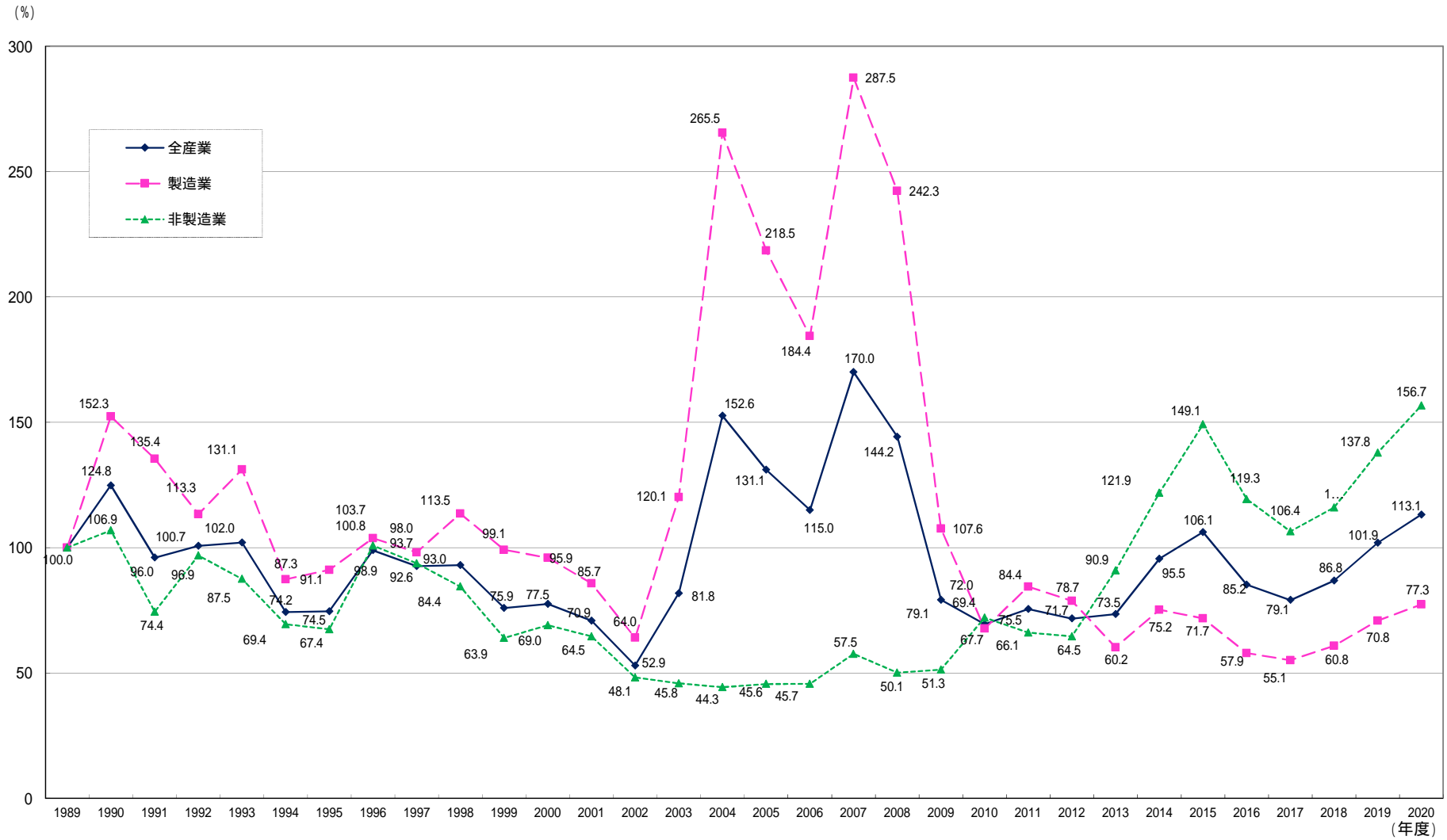
- ・ 県外本社所在企業の2020年度設備投資計画は、製造業において、石油、窯業・土石などで大幅に増加するものの、非鉄金属、輸送用機械、電気機械における能力増強投資の一段落などの影響により、8.8%の減少となる。一方、非製造業においては、建設、不動産などで減少するものの、太陽光発電関連投資のある電力・ガス、新船舶建造のある運輸などの大幅増加の寄与により、164.8%の大幅増加となり、全産業でも29.9%の増加となる。

### ( 2 ) 県内本社所在企業の設備投資動向

- ・ 県内本社所在企業の2020年度設備投資計画は、製造業において、化学、その他の製造業、一般機械などで減少するものの、新製品対応投資等により輸送用機械、精密機械、半導体関連機器製造設備増強により電気機械などが増加することから、30.7%の大幅増加となる。一方、非製造業においては、サービス、その他の非製造業、運輸などで増加するものの、店舗リニューアルが完了する卸売・小売、維持更新や災害対策投資が一段落する電力・ガスの減少により33.3%と大幅に減少する影響から、全産業でも減少となる。

# 6. 大分県 of 設備投資動向長期推移

増減率ベース(1989年=100)



\* 2019年度、2020年度は今回調査の共通回答ベース(2019年度:実績、2020年度:計画)

©Development Bank of Japan Inc.2020

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引等を勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願い致します。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要ですので、当行までご連絡下さい。

著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず、『出所：日本政策投資銀行』と明記して下さい。

\* 本資料に対するご質問は下記までお問い合わせ下さい。

**株式会社日本政策投資銀行**

**大分事務所** 〒870-0021 大分市府内町3丁目4番20号  
(大分恒和ビル)  
(097)535-1411